

スポーツ・文化活動 総合型選抜

1 趣旨

スポーツ・文化活動総合型選抜は、本学のアドミッション・ポリシーに基づきスポーツ・文化活動分野における人材の育成をめざし、多様な能力および資質を有する者を対象に、画一的な学力による評価ではなく、多面的かつ総合的な視点により、評価、選考を行う制度です。

※本学のアドミッション・ポリシーについては、大学公式ホームページをご覧ください。

2 募集定員／A.B.C 日程合計

外国語学部日本語学科17人／外国語学部英米語学科5人／外国語学部中国語学科1人／経済学部経済学科25人／不動産学部不動産学科5人／ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科(観光専攻)2人／ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科(経営情報専攻)1人

3 入学者選抜日程

日程	出願受付期間	試験日・試験会場	合格発表日	入学手続期限
A 日程	10月7日(月)～10月11日(金)	10月26日(土) 浦安キャンパス	11月1日(金)	11月22日(金)
B 日程	11月25日(月)～11月29日(金)	12月15日(日) 浦安キャンパス	12月19日(木)	1月9日(木)
C 日程	2月21日(金)～2月28日(金)	3月15日(土) 浦安キャンパス	3月18日(火)	3月25日(火)

4 指定種目

サッカー(男子)、空手道(男子・女子)、ヨット(男子・女子)、陸上競技(男子・女子)、硬式庭球(男子・女子)、バレーボール(女子)、ジャズオーケストラ(男子・女子)

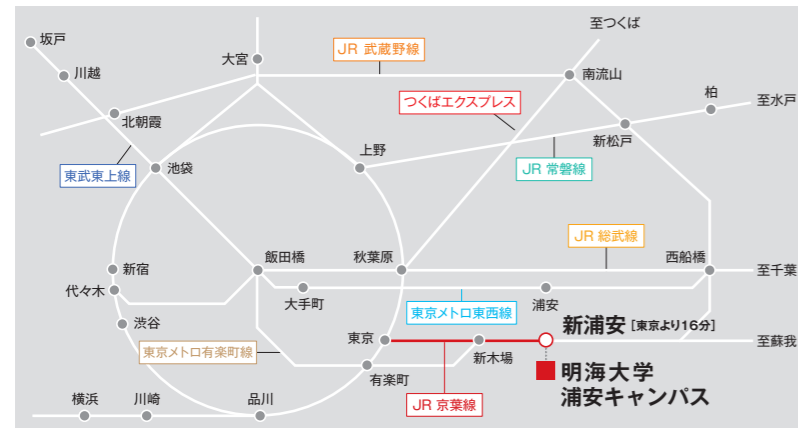
※ジャズオーケストラについては活動経歴がない者も出願できますが、楽器経験者(楽器の種類は問わない)が望ましいです。

明海大学スポーツ奨励奨学金制度

本制度は、本学の建学の精神「国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成をめざす」に基づき、スポーツで顕著な実績を有し、かつ相当の学業成績がある者を選考の上、スポーツ奨励奨学生として受け入れます。この制度は授業料を減免する方法で奨学金を給付して経済的な支援を行い、スポーツ活動を奨励することにより、有為な人材の育成を図ることを目的とするものです。

対象種目
原則として、サッカー・ヨット・空手道・女子硬式庭球・陸上競技・女子バレーボールの6種目が対象
※入学後、一定のスポーツ活動実績等を満たす者については、最大4年間継続給付します。

ACCESS MAP



デポルテ
DEPORTE

「スポーツ」を表すスペイン語。海や太陽などの自然の力とフラメンコや闘牛などに代表される人間の力が渾然一体になってえもいわれぬ魅力をたたえる国スペイン。その情熱と輝きをこの名前に込めました。

5 選考方法等／全日程・全種目共通

小論文、面接、実技審査、提出書類等を多面的・総合的に評価し、合否を判定します。また、調査書(成績証明書等)は、学科への適性、主体的に学ぶという観点から、面接および合否判定の参考とします。

※これまでの活動経歴等により、実技審査を免除する場合があります。

6 出願資格・出願条件

出願資格(1)または(2)のいずれかに該当し、かつ、出願条件(7)～(9)を満たす者

(出願資格)

(1)高等学校、中等教育学校または専修学校の高等課程を卒業(修了)した者および2025年3月卒業見込みの者

(2)高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者[大学入学資格検定試験規程(平成17年1月31日廃止)による大学入学資格検定に合格した者を含む]および2025年3月合格見込みの者

(出願条件)

(7)本学での勉学を強く希望し、第一志望として入学を志し、合格後の入学を確約できる者

(8)学業、課外活動および学生生活全般に主体的かつ積極的に取り組む意思のある者

(9)出願に際し、当該競技の指導者等の推薦を得ることができる者

7 出願方法

出願資格・出願条件を満たす者は、本学浦安キャンパス入試事務室(TEL:047-355-5116)までご連絡ください。別途入学試験要項を送付します。

※入学試験の詳細については「2025年度総合型選抜(スポーツ・文化活動)入学試験要項」で確認してください。

明海大学

浦安キャンパス
www.meikai.ac.jp

外国語学部(日本語学科/英米語学科/中国語学科)、
経済学部、不動産学部、ホスピタリティ・ツーリズム学部、
保健医療学部

大学院(応用言語学研究科/経済学研究科/不動産学研究科)

別科 日本語研修課程



DEPORTE 2024 Vol.18 Athletes who succeed Meikai University

デポルテ Vol.18 明海大学体育会発行 〒279-8550 千葉県浦安市明海 1丁目 TEL:047-355-1101

DEPORTE

MEIKAI SPORTS

2024 Vol.18



MEIKAI ATHLETES

明海のアスリートたち。

明海大学
体育会ガイドブック

明海の体育会	P 01
サッカー部	P 03
ヨット部	P 04
空手道部	P 05
陸上競技部	P 06
女子バレーボール部	P 07
女子硬式庭球部	P 08
男子硬式庭球部	P 09
学内施設/会長挨拶	P 10

【指定クラブ】

男子硬式庭球部

主将：保坂 柊吾
不動産学科3年
(私立 千葉敬愛高等学校 出身)

明るい雰囲気と充実の設備で
テニスが楽しめます

学年に関係なく、仲が良く明るい雰囲気
です。目標は関東大学テニスリーグ6部
昇格。コートではコーチからのアドバイ
スのもと、各人の課題に応じて技術面の
向上に取り組んでいます。

【特別指定クラブ】

ヨット部

主将：船越 七海
経済学科4年
(岩手県立宮古高等学校 出身)

心地よい海風を感じながら
海上バトルに挑む

広大な海上を舞台に、大自然を相手に戦
うのが私たちヨット部です。練習の組立
から大会への準備、成績向上に向けた取
り組みも学生が主体。経験者のみならず
初心者も大歓迎です。全日本学生ヨット
選手権大会で総合入賞を狙いましょう。

明海のアスリートたち。

明海大学の体育会は、2006年度にヨット部、サッカー部、空手道部の創設から始動した。その後、女子硬式庭球部、陸上競技部、女子バレーボール部が加わり、現在は6つの特別指定クラブが目標を掲げて日々鍛錬を重ねている。また、指定クラブの男子硬式庭球部も、公式試合の出場に向け活動が活発だ。各クラブのキャプテンから、目標や活動の様子などを聞いてみた。

【特別指定クラブ】

陸上競技部

主将：山崎 健太
日本語学科4年
(私立 武相高等学校 出身)

充実した練習環境を活かして
高みをめざしたい

先輩と後輩の仲が良く、学年に関係なく
切磋琢磨しながら練習に取り組んでいま
す。学内にグラウンド、跳躍ヒットや投擲
場もあり充実した環境。部員数が増え、
競技レベルも向上しています。全国大会
出場だけでなく上位入賞をめざします。

【特別指定クラブ】

サッカー部

主将：竹下 昂希
英米語学科4年
(千葉県立津田沼高等学校 出身)

ハイレベルな環境で
チーム一丸となって頑張りたい

昨年は千葉県大学サッカーリーグ1部の
優勝を賭けた試合で敗戦を喫し、悔しい
思いを経験しました。今年はいかにみんな
がベクトルを合わせて取り組めるかが鍵
になると思うので、一致団結して頑張りま
す。目標は関東大学リーグへの昇格です。

【特別指定クラブ】

女子硬式庭球部

主将：小野寺 茜音
日本語学科4年
(私立 東陵高等学校 出身)

雰囲気が良く、一人ひとりが
真剣に取り組んでいます

テニスコート13面、トレーニングルー
ム完備に加えて、コーチからの親身な指
導のある充実した環境で練習に励んでい
ます。昨年度は関東大学テニスリーグ4
部へ昇格を果たしました。次は、3部昇
格を一緒にめざしましょう。

【特別指定クラブ】

女子バレーボール部

主将：田中 希美
日本語学科4年
(私立 文京学院大学女子高等学校 出身)

団結力が自慢。
体育館で待っています

厳しい練習を通じて深めたコミュニケー
ション力と団結力が自慢です。試合では
全員が一心同体となって戦っています。
2023年、関東大学リーグ2部に昇格。今
後の目標は2部リーグ優勝と1部昇格、東
日本インカレ・全日本インカレ優勝です。

【特別指定クラブ】

空手道部

主将：市川 銀二郎
不動産学科4年
(私立 栄北高等学校 出身)

心技体を磨き、観客も感動する
ような試合をしたい

部活動とそれ以外のオン・オフの切り替
えがしっかりしている部です。主将とし
ては、体力や技術だけではなく、人間性
においても成長したいとの想いで練習を
重ねています。日本武道館という大舞台
に向けて、ともに頑張りたい。



【入部について】
 本学体育会サッカー部への入部は、原則「総合型選抜（スポーツ・文化活動）」の合格者としております。
 入部を希望する選手は、事前にサッカー部の練習に参加していただきますので、現在所属しているチームの責任者から直接お問い合わせ先まで連絡をお願いいたします。

【特別指定クラブ】
サッカー部

部員構成
 部員数：85名 コーチ：佐藤 宏 トレーナー：2名
 部長：影山 純二 コーチ：金子 京平 主将：竹下 昂希
 （経済学部 教授） GKコーチ：岡崎 敦志 （英米語学科4年）
 監督：岩田 正太

部員の主な出身高校
 市立船橋/千葉明德/東京学館/東京学館浦安/関東第一/青森山田/帝京長岡/開志学園/聖和学園/帝京第三/常葉大学附属橋/尚志/鹿島学園/旭川実業/昌平/北越/成立学園/習志野/山辺/流通経済大学付属柏/日本体育大学柏/山梨学院/神村学園/岡山学芸館/浦和学院/国士館/四日市中央工業
 〈出身クラブチーム〉
 千葉U-18/甲府U-18/仙台ユース/新潟U-18/JFAアカデミー福島/松本山雅FC U-18/名古屋U-18/磐田U-18/水戸U-18/熊本U-18/岡山U-18/富山U-18/山形ユース/横浜FCユース/プリオベッカ浦安ユース/ブラウブリッツ秋田U-18/Y.S.C.C.横浜U-18/FC大阪U-18

戦績（2023年度戦績）
 「アミノバイタル®」カップ2023 千葉県予選優勝
 千葉県大学サッカーリーグ1部3位

年間活動内容
 練習時間：火・水・木・金（16：30～21：00）、土・日（8：00～18：00）
 練習場所：本学人工芝メイングラウンド・人工芝サブグラウンド
 強化練習：夏季合宿（8月）、春季合宿（3月）

主な公式試合
 《春》アミノバイタルカップ千葉県予選
 千葉県大学サッカー1部春期リーグ
 《秋》千葉県大学サッカー1部秋期リーグ 関東大学サッカー大会
 《冬》天皇杯千葉県予選

お問い合わせ先
 監督：岩田 正太
 TEL：047-355-5116（入試事務室）
 MAIL：meikaifc@meikai.ac.jp

監督PROFILE
 東京学館高等学校卒業後の2007年、ザスパ草津（J2/現・ザスパクサツ群馬）に入団。2009年に明海大学経済学部に進学し、サッカー部に入部。卒業後の2013年よりVONDS市原FCで1年間活動した。その後、明海大学サッカー部のコーチを8年経験し、2022年より監督に就任。

NEXT GENERATION



仲田 晋梧 経済学科3年
 （私立日本体育大学柏高等学校 出身）ミッドフィールダー

**正確なパスをめざして
 ボールコントロールを極めたい**

どんな相手でも通用するように、ウエイトトレーニング等を継続し、フィジカル面の向上に努めてきました。中盤選手に重要な正確なパスが出せるように、ボールコントロールの練習には人一倍こだわっています。攻撃も守備も、クオリティ高くプレーできる選手になることでチームの勝利に貢献することが目標です。

【特別指定クラブ】
ヨット部

部員構成
 部員数：17名（男子10名/女子7名）
 部長：西川 寛之（外国語学部 准教授）
 監督：神作 聡
 コーチ：関根 恒久
 主将：船越 七海（経済学科4年）

部員の主な出身高校
 青森工業/宮古/磯辺/塩釜/柏井/海津明誠/別府翔青/千葉商科大学付属/熱海/啓明学園/和歌山工業/長崎総合科学大学附属/宮古商工

戦績（2023年度戦績）
 第89回関東学生女子ヨット秋季選手権大会 総合9位（470級25位/スナイプ級5位）、第90回関東学生ヨット選手権大会 総合5位（470級5位/スナイプ級8位）、第88回全日本学生ヨット選手権大会総合14位（470級15位/スナイプ級18位）

年間活動内容
 練習時間：土・日・祭日祝日（8：30～17：00）
 練習場所：千葉市稲毛ヨットハーバー（ホームポート）
 強化練習：強化練習（1～2月）、春季特別強化合宿（3月）

主な公式試合
 《春》関東学生ヨット春季選手権大会
 関東学生女子ヨット春季選手権大会
 関東学生ヨット個人選手権大会（470級兼全女予選スナイプ級）
 《秋》全日本学生ヨット個人選手権
 関東学生ヨット選手権大会女子
 全日本学生女子ヨット選手権大会、関東学生ヨット選手権大会、国民体育大会、全日本インカレ、千葉県大学選手権大会

お問い合わせ先
 監督：神作 聡
 TEL：047-355-5116（入試事務室）

監督PROFILE
 2024年度本学ヨット部監督に就任。全日本学生選手権優勝（1983、1984、1985、1986年）、全日本スナイプ級ヨット選手権優勝（1984、1987、1992年）、スナイプ西半球選手権（パラグアイ）2位、エンタープライズ級アジア大会3位。

NEXT GENERATION



左：田畑 武佐士 経済学科2年
 （静岡県立熱海高等学校 出身）470級 クルー

右：上原 慎平 英米語学科1年
 （和歌山県立和歌山工業高等学校 出身）470級 スキッパー

**先輩と後輩が一丸となり、
 日本一をめざす**

主体的に考え、日々の練習に取り組んでいます。心肺の持久力向上のため、ランニングに注力（上原）。経験豊富なコーチ陣や卒業生の先輩方から指導をしていただけるヨット部の環境に感謝（田畑）。全日本学生ヨット選手権大会優勝をめざします（上原・田畑）。





【特別指定クラブ】
空手道部

部員構成

部員数：38名（男子30名/女子8名） コーチ：小野 卓真
部長：軍司 裕昭（経済学部 教授） コーチ：小林 優太
監督：椎名 志津男 主将：市川 銀二郎
（不動産学科4年）

部員の主な出身高校

花咲徳栄/日本体育大学柏/拓殖大学紅陵/御殿場西/習志野/小松大谷/東洋大学附属牛久/横浜創学館/浪速/開新/栄北/酒田南/日本航空/木更津総合/山梨学院/目黒学院/水戸女子/埼玉栄/明德義塾/仙台育英学園/学法福島/青森明の星/光明学園相模原/宮崎第一/高松中央/松商学園

戦績（2023年度戦績）

第59回東日本大学空手道選手権大会 男子団体組手準優勝、第34回関東学生空手道体重別選手権大会 男子個人組手75kg級3位、第67回全日本大学空手道選手権大会 男子団体組手5位

年間活動内容

練習時間：月・火・水・木・金・土（7:00～10:00）
練習場所：本学マルチルーム/本学体育館
強化練習：遠征合宿/他大学との交換稽古（4月）、関東大学合同練習（6月）、夏季合宿/関東大学合同練習会（9月）、他大学との交換稽古（2月）、春季合宿（3月）

主な公式試合

《5月》東日本大学空手道選手権大会（団体）、関東学生空手道選手権大会（個人）
《7月》全日本学生空手道選手権大会（個人）、関東空手道選手権大会
《10月》関東大学空手道選手権大会（団体）、関東学生体重別空手道選手権大会（個人）
《11月》全日本大学空手道選手権大会（団体）
《12月》全日本空手道選手権大会

お問い合わせ先

監督：椎名 志津男
TEL：047-355-5116（入試事務室）

監督PROFILE

2022年度本学空手道部コーチに就任。第12回世界空手道選手権大会（70kg級）優勝。第12回アジア競技大会空手道競技（75kg級）優勝。第23回全日本空手道選手権大会（個人組手）優勝。

NEXT GENERATION



籠嶋 琉生 日本語学科2年
（私立 埼玉栄高等学校 出身）組手

**優しさと強さを兼ね備えた
人格形成に努めたい**

わが空手道部では、学業と空手道の文武両道に努め、礼節と武士道精神を重んじています。その上で、優しさと強さを兼ね備えた徳のある人格形成ができる場だと感じます。現在は基本となる身体作りに取り組み、これからも日々成長していきたいと思っております。

【特別指定クラブ】
陸上競技部

部員構成

部員数：45名（男子41名/女子4名） コーチ：藤巻 理奈
部長：下田 直樹（経済学部 教授） コーチ：竹澤 安博
監督：川幡 俊行 主将：山崎 健太（日本語学科4年）

部員の主な出身高校

武相/相洋/岩倉/足立新田/武蔵野/日本工大駒場/横浜学園/相模原弥栄/京華商業/松戸六美/松戸南/星槎国際湘南/北海/東京/神奈川工業/横浜清陵/船橋法典/小岩/新栄/平塚学園/横浜清風/鶴沼/川崎工科/霧が丘/寒川/湘南台/日黒日大/藤崎/新潟産業大学附属

戦績（2023年度戦績）

日本学生陸上競技対校選手権大会女子走幅跳出場
関東学生陸上競技対校選手権大会男子2部三段跳/砲丸投/円盤投/女子1部走幅跳入賞
U20日本陸上競技選手権大会女子走幅跳6位
関東陸上競技選手権大会女子走幅跳入賞/男子砲丸/円盤出場
関東学生新人陸上競技選手権大会女子走幅跳入賞/男子400mH/砲丸投出場

年間活動内容

練習時間：月・火・水・金（16:30～）・土（9:00～）
練習場所：明海大学陸上競技場

合宿と強化練習

8月・3月（合宿）/8月・12月・2月（強化練習）

主な公式試合

《4月》記録会
《5月》関東学生陸上競技対校選手権大会
《6月》日本学生陸上競技個人別選手権大会
日本陸上競技選手権大会・U20 日本陸上競技選手権大会
各県選手権大会
《7月》各県選手権大会
《8月》各地域選手権大会
《9月》日本学生陸上競技対校選手権大会
関東学生新人陸上競技選手権大会
《10月》国民体育大会

お問い合わせ先

監督：川幡 俊行
TEL：047-355-5116（入試事務室）
MAIL：meikai_tf@yahoo.co.jp

監督PROFILE

明海大学陸上競技部OBで、選手時代は三段跳の選手として活躍。国民体育大会2位、日本学生陸上競技対校選手権大会3位や、日中室内陸上に日本代表として出場し、日本ランキング最高3位など、輝かしい実績を残す。2014年に本学監督に就任。

NEXT GENERATION



原 寛貴 経済学科2年
（私立 東京高等学校 出身）400m走

**練習の意図を考えて
日々の練習に励む**

競技場と同じタータトラックに加えてウエイト器具も揃い、充実した練習環境です。めざすは関東インカレのA標準突破と入賞です。現在の目標である400m 48秒を記録するために、練習の意図をよく考えながら、後半まで持続する体力とスプリント力向上に力を入れています。



【特別指定クラブ】
女子バレーボール部

部員構成
部員数：22名 監督：太田 豊彦
部長：Keiko Nakamura (外国語学部 教授) 主将：田中 希美 (日本語学科4年)

部員の主な出身高校
共栄学園/下北沢成徳/文京学院大学女子/駿台学園/修徳/実践学園/市立船橋/春日部共栄/正智深谷/大成女子/旭川実業/青森西/西彼杵/首里

戦績 (2023年度戦績)
関東大学バレーボール春季リーグ戦 3部優勝→2部昇格、関東大学バレーボール秋季リーグ戦 2部優勝、第42回東日本バレーボール大学選手権大会 女子ベスト16、第70回秩父宮妃賜杯全日本大学女子選手権大会 ベスト8

年間活動内容
練習時間：月・水・木・金 (15:00~20:00)・土・日 (9:30~18:00)
練習場所：本学体育館

主な公式試合
《4月》関東大学バレーボール春季リーグ戦
《5月》関東大学バレーボール春季リーグ戦
《6月》東日本バレーボール大学選手権大会
《7月》天皇杯皇后杯バレーボール千葉県ラウンド
《9月》関東大学バレーボール秋季リーグ戦
《10月》関東大学バレーボール秋季リーグ戦
《11月》千葉県バレーボール大学選手権大会
《12月》秩父宮妃賜杯全日本大学女子選手権大会

お問い合わせ先
監督：太田 豊彦
TEL：047-355-5116 (入試事務室)

監督PROFILE
U-20日本代表チーム監督などを歴任し、共栄学園高等学校女子バレーボール部監督として春高バレー優勝2回、インターハイ優勝2回を果たすなど、世界レベルの選手を指導してきた国内屈指の指導者。2019年4月より、明海大学女子バレーボール部監督に就任。

NEXT GENERATION



都築 愛未 日本語学科3年
(私立 春日部共栄高等学校 出身) アウトサイドヒッター

多彩な攻撃パターンの獲得と
さらなる守備力向上をめざす

明海大学女子バレーボール部の強みは、速い攻撃と多様なコンビネーション。個人的には自ら考えるプレーを心がけるとともに、レシーブなどのさらなる守備力向上が目標です。リーグ戦やインカレ優勝をめざし、個人でも優秀選手賞など受賞できるように頑張ります。

【特別指定クラブ】
女子硬式庭球部

部員構成
部員数：6名 監督：河村 昌子 (外国語学部 教授)
コーチ：小泉 順一 (メイカイクラブ)
主将：小野寺 茜音 (日本語学科4年)

部員の主な出身高校
千葉敬愛/浦和麗明/日本大学東北/草加東/東陵/沼南高柳/東京学館船橋/千葉経済/市川昂/八潮南

戦績 (2023年度戦績)
関東大学テニスリーグ 女子4部

年間活動内容
練習時間：火・水・木 (16:30~19:30)、
土 (9:00~16:00)
練習場所：本学テニスコート

主な公式試合
《春》関東学生テニストーナメント大会
《春~夏》関東学生テニス選手権大会
《9月》関東大学テニスリーグ
《10月》関東大学対抗テニス選手権大会
《2月》関東学生新進テニス選手権大会

お問い合わせ先
コーチ：小泉 順一
TEL：047-355-5116 (入試事務室)
MAIL：jkoiz134@meikai.ac.jp

コーチPROFILE
1996年、浦和学院高校から本学男子硬式庭球部に入部し、4年次に主将を務める。2000年より、本学女子硬式庭球部コーチに就任。

NEXT GENERATION

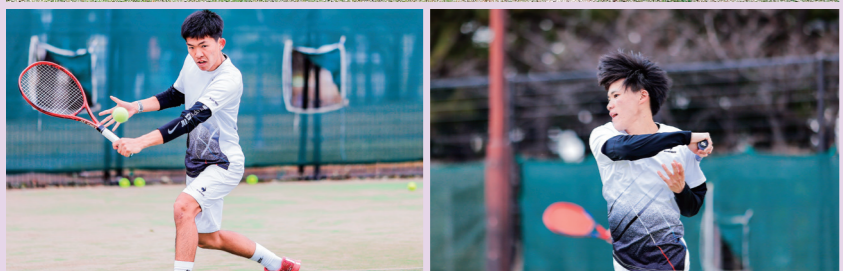


三浦 菜乃 日本語学科3年
(私立 東陵高等学校 出身)

攻めのプレーで関東学生テニス
トーナメント2次予選突破をめざす

コーチが優しく的確に指導してくれるので、成長を実感できます。コーチや先輩から様々な部分を吸収し、攻めのプレーができるよう努めています。部全体では関東大学テニスリーグ3部昇格、個人では関東学生テニストーナメントで2次予選突破をめざします。





【指定クラブ】
男子硬式庭球部

部員構成
部員数：8名
顧問：宮崎 礼二（経済学部 准教授）
コーチ：村松 雄太
主将：保坂 終吾（不動産学科3年）

部員の主な出身高校
足立学園 / 代々木 / 東京学館船橋 / 秀明八千代 / 草加東 / 日本文理 / 千葉敬愛 / 東京学館新潟

戦績（2023年度戦績）
関東大学テニスリーグ 男子7部

年間活動内容
練習時間：火・水・木（16：30～19：30）・土（9：00～13：00）
練習場所：本学テニスコート

主な公式試合
《春》関東学生テニストーナメント大会
《春～夏》関東学生テニス選手権大会
《9月》関東大学テニスリーグ
《10月》関東大学対抗テニス選手権大会
《2月》関東学生新進テニス選手権大会

お問い合わせ先
コーチ：村松 雄太・小泉 順一
TEL：047-355-5116（入試事務室）
MAIL：jkoiz134@meikai.ac.jp

村松コーチ PROFILE
駿台甲府高等学校在学中、2年連続インターハイ男子シングルス、国体少年の部に出場。2001年より本学男子硬式庭球部に入学。在学中、全日本大学選手権ダブルスに出場を果たし、4年次には主将を務めた。現在は、同部のコーチに就任。

NEXT GENERATION



山本 健斗 ホスピタリティ・ツーリズム学科2年
（私立 東京学館船橋高等学校 出身）

部活動を通して、テニスの技術だけでなく人間的な成長を実感

先輩からの親身なアドバイスで、テニスの技術だけでなく人間的にも成長できたと思います。最近の練習では、疲れてきた時でも集中力を切らさずにボールを打ち込むことをいつも意識しています。個人では、関東大会への出場をめざして練習に取り組んでいます。



**全力でスポーツと向き合う
選手を支える学内施設**



- 1 グラウンド**
最新の人工芝が使用されており、選手は天候に左右されず天然芝の感覚でプレー可能。やけどや擦過傷の心配も少なく、衝撃吸収性が高いので怪しの予防にもつながっています。サッカー部をはじめ、体育系クラブのホームグラウンドです。
- 2 スイミングプール**
開放的な屋内スイミングプールは、水泳、水中ウォーキング等をオールシーズンで楽しめます。
- 3 テニスコート**
全天候型人工芝のテニスコートが9面、ハードコートが4面の計13面あります。サークル活動など、予約をすれば誰でも使用可能です。
- 4 トレーニングジム**
エアロバイクやウエイトトレーニングマシンなど、本格的なトレーニングが行えます。
- 5 トレーニングセンター**
体育会や学友会課外活動団体のスポーツ活動をサポートする施設で、専門のトレーナーによる指導が学内で受けられます。
- 6 マルチスタジアム**
エアロビクス、ヨーガ、ダンスなどのスタジオエクササイズに参加できます。また、体育の授業でも利用します。

会長挨拶
夢の実現と人間形成をサポート。

明海大学体育会 会長
中川 仁

本学における体育会の活動は2006年から始まり、サッカー、ヨット、空手道の3つの競技を強化することとなり、大学の支援とそれを支えていく体制が整い、「明海大学体育会」が誕生しました。サッカー部、ヨット部、空手道部の指導者（監督およびコーチ陣）は自らがプロフェッショナルであり、世界を歩き、闘ってきた経験をもつ方々ばかりです。また女子硬式庭球部が2013年から、陸上競技部が2017年から、そして2019年からは女子バレーボール部が加わり、現在では6つの団体が体育会活動に精進しております。本学体育会は、心身を鍛え、技を鍛え、精神を鍛えていくことを主眼とした目標を掲げ、広く世界に向かって、自らが海を越え、世界の国際的な舞台上で活躍できる人材の育成に取り組んでおります。それは本学の建学の精神である「社会性、創造性、合理性を身につけ、広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成」を具現化しているものです。また現在、スポーツ界、各業界（企業）でもリーダーシップがとれる人材とグローバル社会を生き抜くための人材が求められている時代です。本学体育会で、学生諸君の自分である学業への取り組み、各競技の技術向上という側面への取り組みに研鑽することはもちろん、実社会で活躍するための知恵も同時に学んでいくことができます。「夢」という目標を一歩ずつ実現するために、「人間形成」の視点から私たち「明海大学体育会」は、学生諸君を支援し、日々精進してまいります。

